

(別紙4(2))

事業所名: グループホーム うららの里

## 目標達成計画

作成日: 令和 2年 10月 22日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	消防・避難訓練記録表に、出火場所はどこか、日中・夜間・何を想定した訓練か、消防署の立会があったのか等の記載がないため、訓練を振り返る際に状況把握があまりよくできない。 避難先で特に必要となる入居者情報をまとめた一覧表が作成されていないので、避難先での対応がスムーズにできないと考えられる。	消防・避難訓練記録表に詳細な訓練内容を記録し、後でしっかりと振り返ることで、次回以降の訓練を有意義なものにしていく。 避難時用の入居者情報一覧表を作成するなどして、有事の場合にスムーズな対応に繋がられるような準備をしておく。	出火場所や日中・夜間想定、地震・風水害等想定、消防署立会の有無など詳細な記録ができるよう消防・避難訓練記録表の書式を新しくし、もれなく記入します。 有事の際、避難先で必要となる入居者情報をまとめた一覧表を作成します。変更事項があった時や、利用者の異動があった時には、新しい情報にしていきます。	6ヶ月
2	36	日中はトイレを使用され、夜間はポータブルトイレを使用される入居者がおられる。日中使用されない時に目隠しをしていないため、訪問者が来られる時には、ポータブルトイレを見ながらお茶を飲まれることになり、もっと配慮が必要であった。	入居者の持つ誇りやプライバシーを損なわないように配慮した対応ができるようになる。	ポータブルトイレを使用していない時や訪問者が入居者の居室に入られる時には、ポータブルトイレに目隠しを行ったり、ポータブルトイレを別の場所に移動するようにする。 入居者の持つ誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応ができているか、常に職員同士で確認をするようにする。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。